施 策 評 価 シ ー ト

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 関商工

施策名	10 関商工高等学校
政策名	明日を担う「人」を育てる
施策がめざす将来の姿	・卒業生が専門的で広範な知識や技能を持ち、地域やグローバル社会において活躍しています。
	0

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
卒業までに資格を１以上取得した生徒の割合	%	99.0	100.0		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	98.00	95.90	98.46		

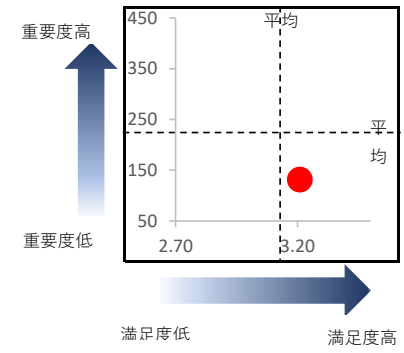
3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和7年度
131

満足度（満足している市民の割合）／単位（%）		
令和6年度		**令和7年度**
94.7	→	95.0

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

関商工の特色である専門教育により、９６%の生徒が卒業までに１以上の資格を取得という実績となりました。
就職率は、令和4年度53%、令和５年度53%、令和６年度４７%、令和7年度59%、また進学率は、令和4年度４５%、令和５年度４５%、令和６年度５３%、令和7年度41%と推移しており、就職、進学の双方に対応した教育が求められています。
本年度から私立高校の授業料無償化が実施され、公立学校離れが懸念される中、関商工の魅力を高めるため、専門知識・技術の習得に必要な教育環境の整備を推進するとともに、地域社会に貢献できる技術者や人材を育成します。
専門性の高い実習及び外部との連携により探求的な学びを推進し、インターンシップや地域交流活動などを通じて地域産業への関心を高め、地域社会で活躍する人材を育成することにより、市民意識の重要度や満足度の向上を図ります。